

平成30年度グローバル・ベンチャー・エコシステム連携強化事業  
(中堅・中小企業等イノベーション創出支援プログラム)

## 飛躍 Next Enterprise 募集要項

### 【募集期間】

2018年9月28日(金)～2018年10月31日(水) 締切

※ → 締切を11月4日(日)に延長いたします。

### 【応募方法】

募集Webサイト (<https://hiyaku.go.jp/>) のエントリーフォームより、  
必要事項を入力の上、エントリーしてください。

### 【問い合わせ先】

飛躍 Next Enterprise 運営事務局

独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ)

デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社

E-mail : [contact@hiyaku.go.jp](mailto:contact@hiyaku.go.jp)

電話番号 : 03-3582-5770

受付時間 : 平日 10:00～17:00

### 【コース概要】

本要項およびWebサイトをご確認ください。

シリコンバレー派遣コース

ベンガルール (インド) 派遣コース

### 【派遣実施期間】

(1) シリコンバレー派遣コース :

Aグループ : 2019年2月11日(月) ～ 2019年2月15日(金)

Bグループ : 2019年2月25日(月) ～ 2019年3月1日(金)

(2) ベンガルール派遣コース :

2019年2月4日(月) ～ 2019年2月7日(木)

2018年9月

飛躍 Next Enterprise 運営事務局

## **1. 本事業の目的**

本事業は、「シリコンバレーと日本の架け橋プロジェクト※」の一環として、高い技術力を持つ中小・中堅・ベンチャー企業等をイノベーション先端地域である米国シリコンバレー等に派遣し、現地のベンチャー関係者等からのメンタリングや意見交換などによって、派遣された企業経営者等が自身の事業をグローバルの視点から磨くとともに、グローバル展開の知見とネットワークを獲得し、新しい事業展開を推進する機会の創出を図るものです。

※「シリコンバレーと日本の架け橋プロジェクト」とは、安倍総理が、2015年4月30日に米国シリコンバレーで発表したプロジェクト。人材・企業・機会の観点からシリコンバレーの資源を活かすプログラムを実施し、シリコンバレーと日本の起業家・企業をつなぐことで、グローバルに通用するイノベーションを持続的に創造する仕組みを形成することを目指すもの。

## **2. 応募資格（募集対象者）**

募集対象は、以下の（1）から（7）の全てを満たす方とします。

- （1） グローバルビジネスを視野に入れている中堅・中小・ベンチャー企業等の経営者等の役員や海外展開の責任者等、当該企業の意思決定に権限を有する者。
- （2） 原則として、海外展開のための技術・製品・サービス（プロトタイプ含む）を有していること。
- （3） 日本国内に活動拠点を有すること。
- （4） 現地での研修・メンタリング・商談に当たって英語対応ができること。ただし、プログラム参加者のみで対応できない場合には、英語対応ができる者の随行を可能とする。
- （5） 海外展開を継続して行うための組織体制が整備されていること。
- （6） 選考プロセス・派遣前説明会・派遣後報告会を含め、プログラム日程の全てに参加できること。
- （7） 以下のいずれも満たすこと。
  1. 訴訟や法令順守上の問題を抱えている者ではないこと。
  2. 応募者および所属機関の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと、反社会的勢力との関係を有しないこと、および反社会的勢力から出資等の資金提供を受けていないこと。
  3. 公序良俗に問題のある事業に係る応募でないこと。
  4. 公的な資金の使途として社会通念上、不適切であると判断される事業（風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和23年法律第121号）第2条に規定する風俗営業等）に係る応募でないこと。

## **3. プログラム概要**

本プログラムは、派遣企業毎に異なる海外展開フェーズやニーズに対して、最適な地域及びプログラム内容とするため、2つの派遣コースを設計しています。また現地における派遣者の学びを最大化するための事前フォローアップ実施や、事業期間終了後にも海外展開に継続して取り組むためのコミュニティ形成等を、プログラムとして取り入れています。

- （1）シリコンバレー派遣コース（業種で2つのグループに分ける予定です）

## (2) ベンガルール派遣コース

本プログラムは、派遣前に実施する<事前プログラム（国内）>と派遣先にて海外展開にあたり必ずおさえておくべき内容が含まれる<マストプログラム>（必須参加）と目的別の<オプションプログラム>（任意参加）、派遣後に実施する<事後プログラム（国内）>で構成されます。

- ▶ 本プログラム実施にあたり各参加者の渡航費用および現地滞在費・現地交通費は各参加者のご負担となりますことを予めご了承ください。
- ▶ 参加を希望される方は、2つのコースの中から1つを選択いただきます（複数選択不可）。
- ▶ オプションプログラム時間帯にご自身で設定されました個別アポイントメントを行って頂くことも可能です。

※本プログラム内容は調整、変更の可能性がありますことを予めご了承ください。

※本プログラム内容に対する認識を深めていただくため、募集 Web サイトにて公開している昨年度の事業活動報告書を、事前に読んでいただくことを推奨します。

【事業活動報告書】 <https://www.hiyaku.go.jp/pdf/report.pdf>

## 4. プログラム詳細

### (1) シリコンバレー派遣コース

#### ①事前プログラム

各派遣者のゴール設定に基づき、必要となる各種準備（地域特性やトレンドの把握、現地企業との面談などのアレンジに十分な情報提供）を、メンターがサポートします。ジェトロ・グローバル・アクセラレーション・ハブ事業\*と連携し、原則として派遣企業毎のビジネスモデルに沿った1社につき1名のメンターがリモート等を活用し実施します。

※ジェトロ・グローバル・アクセラレーション・ハブ事業

世界10カ所以上のスタートアップ・エコシステムを活用したビジネス拡大を目指す日系スタートアップ等に対し、現地アクセラレーター等による現地ブリーフィングや事業戦略立案に関するアドバイス提供を行う事業。

【詳細】 <https://www.jetro.go.jp/services/jhub.html>

#### ②派遣プログラム

<派遣期間中のスケジュールイメージ>

	DAY1	DAY2	DAY3	DAY4	DAY5
AM	MUST Program	MUST Program			MUST Program
PM	MUST Program	MUST Program	OPTION Program	OPTION Program	OPTION Program
	OPTION Program	OPTION Program			

## <マストプログラム>

### シリコンバレーのエコシステムを活用する上での必須情報を学ぶ

#### ▶ オープニングセッション

本プログラム趣旨を再確認すると共に、シリコンバレー進出に関する基礎情報のシェア、日系企業が受けられるサービスや、異なる商習慣に関する留意点のレクチャー、公的機関のネットワークで受けられる紹介先企業、団体、プログラム等を確認し、将来の進出時に現地ネットワークへスムーズに入るための地ならしを行います。

#### ▶ 法律関連セッション

シリコンバレー進出時に抑えておくべき法律のポイントから、雇用や知財関連など、現地法律事務所によるリーガルアドバイスセッションを実施することで、法務周りの認識を深めます。

#### ▶ 現地インキュベーター・企業セッション

シリコンバレーに根付く現地インキュベーターや現地進出済企業との交流を通じて、シリコンバレーの肌感覚を掴むと共に、現地ネットワークに入り込む入口となる機会を提供します。

#### ▶ 参加企業の振り返りセッション

最終日に振り返りとして参加企業が集まり、シリコンバレーで得た気づきや繋がり、今後の海外展開プランを共有し合うことで学びを深めます。

## <オプションプログラムⅠ>

### 各派遣企業の事業類型においてベンチマークすべき企業や個人プレイヤーから肌感を掴む

#### ▶ アクセラレーター・支援機関訪問

現地アクセラレーターや支援機関を訪問します。様々な事例や問題に触れ、事業開発を行って来た現地アクセラレーターや支援機関ならではの視点で、参加企業の事業ブラッシュアップの機会を提供します。

#### ▶ 投資家・現地企業へのプレゼンテーション

実際に投資を行っている投資家や現地企業に対するプレゼンテーションの場を設定することで、事業や提供サービスに対する具体的なフィードバックや、今後投資を受ける機会を提供します。

## <オプションプログラムⅡ>

### 各派遣企業と現地企業・VC・アクセラレーター等の個別企業訪問／マッチングサポート

#### ▶ 現地での個別企業訪問／マッチング

各派遣企業のビジネスモデルや市場性に応じて、訪問先アレンジの上、現地企業・VC・アクセラレーター等への個別企業訪問／マッチングをサポートします。

企業訪問先（例）

Google、LinkedIn、Microsoft、Autodesk、Stripe、Samsung、SAP、Stanford など

※ビジネスモデルや市場性によっては、VC・潜在顧客への訪問アレンジが難しい場合もございます。

また、ピッチの準備、提案できるビジネスモデルの整理が完了していないと判断した場合は、準備ができるようにメンターとの面談をセットする場合がございます。

※上記プログラムの内容は、事前告知なく変更される可能性があります。予めご了承ください。

<p>&lt;派遣時期&gt;  Aグループ：2019年2月11日(月) 午前 現地集合 ～ 2月15日(金) 午後 現地解散 (10社程度)  Bグループ：2019年2月25日(月) 午前 現地集合 ～ 3月1日(金) 午後 現地解散 (10社程度)  &lt;滞在住所目安&gt; アメリカ合衆国 カリフォルニア州 サンノゼ市  &lt;派遣社数&gt; 20社程度  &lt;推奨応募者&gt;  ・AI、IoT、データ保護分野に関連するソフトウェアや開発技術を有する企業  ・デジタルヘルスに関連するサービス・プロダクトを有する企業  ・アメリカ西海岸を起点にビジネス展開、販路拡大を目指す企業  &lt;推奨業種&gt;  ・AI、IoT、データ保護分野 (Aグループ)  ・デジタルヘルス関連・周辺機器 (Bグループ)</p>
---

### ③事後プログラム

プログラムを通じて得られた人脈や知見を点で終わらせず、次の具体的な動きに繋げる線の施策へと繋げるために、派遣終了後、プログラムを通じた学びやマインドの変化についてヒアリングを実施し、個別にフォローアップを行います。

## (2) ベンガルール派遣コース

### ①事前プログラム

インドへの進出において必要な情報を事前に学びます。メンターが派遣前よりリモート等を利用して個別にメンタリングを実施すると共に現地での個別マッチング先を調整します。

※ジェトロ・グローバル・アクセラレーション・ハブ事業と連携したプログラムとなります。

### ②派遣プログラム

<派遣期間中のスケジュールイメージ>

	DAY1	DAY2	DAY3	DAY4
AM	<b>MUST Program :</b> ・ブリーフィング	<b>MUST Program :</b> ・企業訪問	<b>MUST Program :</b> ・企業訪問	<b>OPTION Program :</b> ・ピッチ準備 ・個別マッチング
PM	<b>MUST Program :</b> ・マーケット視察 ・ピッチトレーニング ・コーチング	<b>MUST Program :</b> ・アクセラレーション 施設視察 (Option)	<b>MUST Program :</b> ・アクセラレーション施設視察  <b>OPTION Program :</b> ・個別マッチング	<b>MUST Program :</b> ・ピッチイベント& ネットワーキング @現地アクセラレーション施設

### <マストプログラム>

海外進出を行う上で必要な情報を学び、注目領域においてベンチマークすべき企業や個人プレイヤーから肌感を掴む

巨大な市場ポテンシャルおよび IT エンジニア等、豊富な高度人材で世界から注目が高まるインド。その中で最も発達したスタートアップ・エコシステムを有するベンガルールに訪問し、マーケットの多様性、SDGs 等社会課題、政府施策等を理解すると共に、現地スタートアップやインド大企業、インドを起点にグローバルビジネス展開を行う欧米大手企業の戦略を学びます。また、インドで具体的にビジネス展開を図る採択企業に対しては、ピッチイベント、ネットワーキングや個別商談会等の設定を行います。

### <DAY1>

- ・ 現地アクセラレーター\*によるスタートアップ・エコシステム概況説明
- ・ インド市場の多様性を理解する為の市内マーケット視察  
(電気街、オールドマーケット、高級ショッピングモール等)
- ・ 対インド企業向けピッチトレーニング (メンター：現地日系 VC、ZINNOV 等)  
※ジェトロ・グローバル・アクセラレーション・ハブ事業ベンガルール提携先

### <DAY2-3>

企業・関連機関訪問 (想定訪問先一覧は以下となります)

- ・ インド有カスタートアップ訪問 (例：Mu sigma)
- ・ インド IT サービス大手企業訪問 (例：Wipro )
- ・ グローバル大手企業のインド研究開発拠点訪問 (例：BOSCH、Microsoft )
- ・ NSRCEL：IIMB(インド経営大学院ベンガルール校)内アクセラレーション施設
- ・ NASCCOM (インドソフトウェア協会) 内アクセラレーション施設 Startup Warehouse

### <DAY4>

- ・ ピッチイベント&ネットワーキングイベント
- ・ ラップアップセッション等

### <オプションプログラム>

各派遣企業と現地企業・VC等の個別マッチング設定を可能な限り支援し、海外展開の足がかりを構築

各派遣企業のビジネスモデルやニーズに基づいて、事前に現地支援機関が訪問先アレンジを行い、現地での現地企業・VC等との個別マッチングをサポートします。

※上記プログラムの内容は、事前告知なく変更される可能性があります。予めご了承ください。

<派遣時期> 2019年2月4日(月) 午前 現地集合 ~ 2月7日(木) 午後 現地解散

<滞在住所目安> インド カルナタカ州 州都ベンガルール

<派遣社数> 8社程度

<推奨応募者>

・インドでの販路開拓、印 IT サービス大手企業等とのビジネス連携、もしくはインド高度人材の活用を目指す企業。

<推奨業種> IoT、AI、SDGs、ヘルスケア、ライフサイエンス等

### ③事後プログラム

プログラムを通じて得られた人脈や知見を点で終わらせず、次の具体的な動きに繋げる線の施策へと繋げるために、派遣終了後、プログラムを通じた学びやマインドの変化についてヒアリングを実施し、個別にフォローアップを行います。

## 5. スケジュール

応募期間：2018年9月28日（金）～ 10月31日（水）

公募説明会：2018年10月3日（水）19:00～21:00

JETRO 本部 IBSC ホール（港区赤坂1-12-32 アーク森ビル）

<https://www.jetro.go.jp/jetro/profile/map.html>

派遣対象者決定：2018年11月下旬

事前プログラム期間：2018年12月～2019年1月

事前説明会（コース別）：2018年12月 JETRO 本部（※必須参加）

派遣実施時期：

（1）シリコンバレー派遣コース：

Aグループ 2019年2月11日（月）～ 2月15日（金）

Bグループ 2019年2月25日（月）～ 3月1日（金）

（2）ベンガルール派遣コース：2019年2月4日（月）～ 2月7日（木）

事後プログラム：2019年3月上旬

事業報告会：2019年3月20日（水）※場所調整中（※必須参加）

## 6. 審査・採択

ご提出頂いたエントリーフォームを基に、審査基準により、外部専門家等により構成される審査委員会において審査・採択を行います。J-Startupに選定された企業については、審査過程において一部優遇させていただきます。採択者（参加企業名）については、経済産業省および事務局のホームページにおいて公表します。また応募者全員に対し、事務局から結果の通知を行います。

### <審査基準>

- ・企業の海外展開における実現可能性・継続性・将来性
- ・展開予定事業の独自性・優位性・技術力
- ・プログラム派遣者の熱意・能力・成長性

※個別に電話等でのヒアリングを行わせていただく場合がございます。

## 7. 応募手続き

### (1) 応募期間

2018年9月28日（金）～ 10月31日（水） ※締切りを11月4日（日）に延長いたします。

### (2) 応募方法

募集Webサイトのエントリーフォームに必要事項を入力の上、エントリーしてください。

募集Webサイト：<https://hiyaku.go.jp/>

## お問い合わせ

飛躍 Next Enterprise 運営事務局

独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）

デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社

E-mail：contact@hiyaku.go.jp

電話番号：03-3582-5770 受付時間：平日 10:00～17:00



平成30年度「グローバル・ベンチャー・エコシステム連携強化事業  
 (中堅・中小企業等イノベーション創出支援プログラム)」  
 エントリーフォームサンプル

**I. 共有項目**

(基本情報)

- 企業名 (必須)

- 代表者役職 (必須)

- 代表者氏名 (必須)

- 会社設立年月日 (必須)

XXXX年XX月XX日

- コーポレートサイト URL (必須)

- 郵便番号 (必須)

- 本社所在地 (必須)

(財務情報) (必須)

(単位: 円/人)

	売上高	営業利益	純利益	資本金	従業員数
前年度					
直近年度					

## II. エントリー基本情報

- 希望参加コース（必須）

※ プルダウンで2コースから選択

- 派遣者役職（必須）

- 派遣者氏名（必須）

- 派遣者略歴（500字以内）（必須）

- 連絡先メールアドレス（必須）

- 連絡先電話番号（必須）

- 緊急時の連絡先電話番号（任意）

- 英語（TOEIC、TOEFL、その他）

TOEIC（任意）

点	（受講年）
---	-------

TOEFL（任意）

点	（受講年）
---	-------

英会話レベル（必須）

※ビジネス/日常英会話/簡単な会話 からプルダウン選択

- 派遣予定人数（必須）

名
---

## Ⅲ. エントリー内容

- 海外展開予定の製品又は事業（以下、事業）の名称（必須）

- 上記事業 URL（任意）

- 上記事業概要と展開動機（500字以内）（必須）

- 展開予定国における想定ターゲット、解決を目指すニーズや課題を記載ください（500字以内）（必須）

- 現在の海外展開の取り組み、及び今後の取り組み予定について記載ください（500字以内）（必須）

- 本事業を通じて成し遂げたい事項について記載ください（500字以内）（必須）

- 現地で訪れたい施設・企業・個人等を記載ください（任意）

施設・企業・個人名	コネクション
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

- その他、知財権所有など特筆すべき事項がありましたら記載ください（500字以内）（任意）

- 記載いただいた内容を補足する説明資料（PDF）を添付ください（任意）

- 各種同意

・下記事項に、同意の確認としてチェックボックスにチェックしてください。

(1) 私は、応募に辺り、次の各号のいずれにも該当しないことを表明することに同意します。

- 1 訴訟や法令順守上の問題を抱えている者ではないこと。
- 2 応募者および所属機関の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと、反社会的勢力との関係を有しないこと、および反社会的勢力から出資等の資金提供を受けていないこと。

- 3 公序良俗に問題のある事業に係る応募でないこと。
- 4 公的な資金の使途として社会通念上、不適切であると判断される事業（風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和23年法律第121号）第2条に規定する風俗営業等）に係る応募でないこと。
- 5 国（独立行政法人を含む）の補助金、助成金、その他の支援プログラムを活用する事業に係る応募でないこと。

(2) 応募に関する情報について、下記内容に同意します。

・第三者への情報提供について上記に入力していただいた個人情報を含む企業に関する情報が平成30年度「グローバル・ベンチャー・エコシステム連携強化事業（中堅・中小企業等イノベーション創出支援プログラム）」の協賛・協力企業、および審査員に提供されることを同意します（同意されない場合は審査対象となりませんので、このフォームを送信できません）

同意する